

ふくい街角景気速報

(平成28年7月分)

調査期間 平成28年7月10日～25日 (回答率：90%)

概況

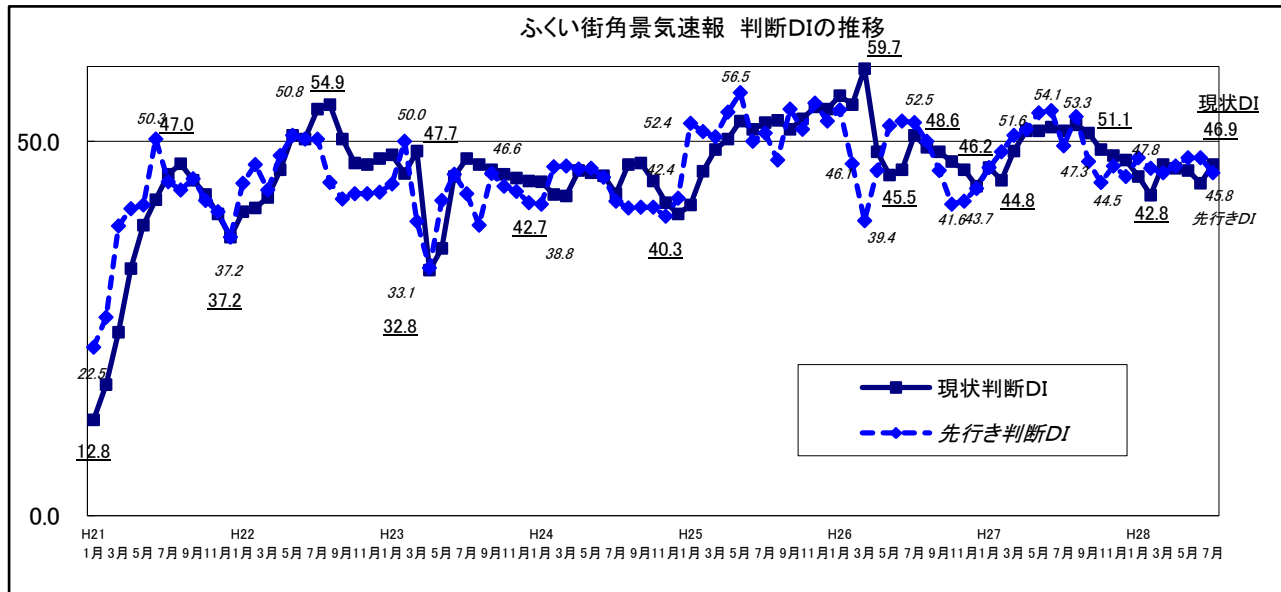
景気の現状判断DIは46.9となり、前月と比べ2.5ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは45.8となり、前月と比べ2.0ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 46.9 (前月比 +2.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.7ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ4.5ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月と変わらなかった。
- (意見の主な内容)
- 3・4月の閑散期を越え、受注量、生産量とも増加傾向にある。(化学・プラスチック)
- 買い上げ客数、客単価ともに前年割れで推移しており、売り上げが減少している。(百貨店、ショッピングセンター)

■景気の先行き判断DI 45.8 (前月比 ▲2.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ3.4ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月と変わらなかった。
- 雇用関連は、前月に比べ1.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 季節商品が入れ替わる秋口までは、この状態が続くと思われる。(商店街)
- 取引先の荷量が少なく、不安定要因が多い事から現状よりさらなる悪化が予想される。(運輸)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	47	25	17	5
坂井	坂井市、あわら市	10	7	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H28 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		42.8	46.9	46.4	46.1	44.4	46.9	+2.5
家計動向関連		41.3	47.8	49.5	48.8	45.5	47.2	+1.7
小売		37.9	45.2	46.1	51.6	44.0	47.4	+3.4
飲食		50.0	75.0	83.3	87.5	58.3	41.7	▲16.6
サービス		50.0	50.0	50.0	32.5	45.8	47.9	+2.1
企業動向関連		41.1	45.3	41.1	42.6	40.2	44.7	+4.5
製造業		36.9	40.9	38.0	42.7	38.0	43.5	+5.5
非製造業		50.0	55.0	50.0	42.5	45.0	47.5	+2.5
雇用関連		51.9	48.1	47.9	46.2	51.9	51.9	+0.0

○回答別構成比

	年 月	H28 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなっている		0.0%	1.1%	3.3%	3.3%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなっている		11.1%	13.3%	11.1%	13.3%	12.2%	12.2%	+0.0
変わらない		53.3%	61.1%	56.7%	52.2%	58.9%	60.0%	+1.1
やや悪くなっている		31.1%	21.1%	25.6%	26.7%	23.3%	26.7%	+3.4
悪くなっている		4.4%	3.3%	3.3%	4.4%	5.6%	0.0%	▲5.6

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H28 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		46.4	45.8	46.7	47.8	47.8	45.8	▲2.0
家計動向関連		46.2	47.8	47.9	47.7	49.4	46.0	▲3.4
小売		43.9	47.6	47.7	47.6	45.7	40.5	▲5.2
飲食		87.5	75.0	66.7	50.0	66.7	58.3	▲8.4
サービス		45.5	43.8	43.8	47.5	54.2	56.3	+2.1
企業動向関連		48.4	43.8	44.4	49.3	45.5	45.5	+0.0
製造業		44.0	43.2	45.7	51.0	47.8	46.7	▲1.1
非製造業		57.5	43.8	40.6	45.0	40.0	42.5	+2.5
雇用関連		42.3	44.2	47.9	44.2	48.1	46.2	▲1.9

○回答別構成比

	年 月	H28 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなる		2.2%	1.1%	2.2%	0.0%	1.1%	0.0%	▲1.1
やや良くなる		16.7%	13.3%	13.3%	14.4%	17.8%	16.7%	▲1.1
変わらない		48.9%	58.9%	54.4%	63.3%	54.4%	50.0%	▲4.4
やや悪くなる		28.9%	21.1%	28.9%	21.1%	24.4%	33.3%	+8.9
悪くなる		3.3%	5.6%	1.1%	1.1%	2.2%	0.0%	▲2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなっている	家計 家計 動向	嶺南	大型小売店	エアコンや冷蔵庫等の夏物関連消費が好調で、売り上げが増加している。	
②やや良くなっている	家計 家計 動向	坂井	小売店	地元農産物、特に果物類が豊富に入荷し、売り上げが増加したため。	
		福井	スポーツクラブ	客数が若干増えている。	
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	猛暑の前哨戦として、7月の気温上昇は、商売にはプラス要因。選挙期間中の贈答品の自粛は想定範囲内で、夏商戦の取り組みに全力を尽くす。	
		坂井	スーパー	売上が対前年比102.9%で増加した。客数、客単価ともに増えている。	
	企業 企業 動向	福井	化学・プラスチック	3・4月の閑散期を越え、受注量、生産量とも増加傾向にある。	
		丹南	鉄鋼	価格の高い商品が売れてきている。	
	雇用 雇用	丹南	労働相談員	賞与が増えている。	
奥越		学校就職担当者	バーゲンが始まり、ショッピングセンターに買い物客が大勢いた。		
③変わらない	家計 家計 動向	福井	小売店	3か月前と比べると、変化がないように感じるが、前年同期と比べると売上は低下している。	
		奥越	小売店	前年同期と比べると、売上が5%減少した。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	中元ギフト商品の売れ行きが鈍い。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	売上・客数は微増ではあるが、景気が良くなっているとは思えない。	
		坂井	レストラン	暑さのせいで、3か月前と比べると客足が減っている。	
	企業 企業 動向	丹南	建設業	前年同時期と比べ、売り上げが微増した。	
		福井	一般機械	前年同時期と比べると、受注量は約1割減少しているが、ここに来て下げ止まりの兆しが見えてきており、3ヶ月前と比べるとほぼ変わらない。	
		丹南	電気機械	主要顧客からの需要が、不透明な状況になっている。	
		福井	運輸	売上高（荷物の動き）が前年に比べ横ばいか、若干のマイナスで推移している。	
		福井	石油関連製品販売	特に若い人の消費が少ないように思う。	
	雇用 雇用	嶺南	就職情報誌	原発の停止により、依然として市内の経済活動が低迷している。	
	④やや悪くなっている	家計 家計 動向	丹南	商店街	夏物の衣服等の季節商品の売れ行きが悪い。対前年度比で売り上げが20%程減少した。
			嶺南	商店街	地方では景気回復の実感がなく、原発の稼働停止による影響は大きい。
福井			小売店	客足が減少傾向にある。消費者等も節約志向があり、買い物に慎重になっている。	
福井			百貨店、ショッピングセンター	買い上げ客数、客単価ともに前年割れで推移しており、売り上げが減少している。	
福井			観光物産店	夏休み前ということもあるのか、売上げ、客数ともに下がっている。お盆時期に向けて盛り上げていきたい。	
企業 企業 動向		嶺南	食品	参議院選挙の影響か中元商戦の出足が悪く、その影響を受けて、売り上げが減少したまま終わりそうである。	
		奥越	繊維	受注環境が厳しくなっている。特に輸出関連が円高基調の関係もあり、受注確保に苦戦を強いられている。国内の受注もあまりよくない。	
		丹南	眼鏡	国内の眼鏡小売業の業績が昨年末から下降。アジア、特に中国の眼鏡小売業績も悪化している。	
		坂井	一般機械	円高、株安の影響がジワリジワリと起きてきそうである。お客さまの工場では、消費税増税延期を評価していた。	
		雇用 雇用	福井	就職情報誌	福井駅周辺のある飲食店が、ハピリンなどで一瞬駅前が沸き立ったが今は逆に冷え込んでいると言っていた。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計 動向	坂井	観光物産店	8月は年で1,2番の繁忙期なので、夏の売上増加を期待している。
		福井	観光物産店	お盆時期前に広告などの販促をかけていくので、その持続効果を期待したい。
		福井	自動車販売・整備	参議院選挙が与党の大勝で終わったことから、若干の好景気を期待している。
		嶺南	旅館	先行予約は順調に入っているが、材料費等の高騰が心配。
		福井	旅行代理店	年間最大受注期である夏休みを迎えるため。
	企業 動向	丹南	繊維	国の経済対策の内容に期待している。
		丹南	電気機械	スマホ市場の回復、新モデルの立ち上がりにより、電子部品の需要が見込まれる。
		福井	化学・プラスチック	秋の繁忙期になってくるため。
		嶺南	コンクリート製品	選挙が終わり公共工事が発注されるから。
		③変わらない	家計 動向	福井
丹南	百貨店、ショッピングセンター			あまりよくなる要因が見あたらないため。
福井	スーパー			大きな変動が起こる要素は少ないと思われるため。
丹南	スーパー			近隣では出店、退店情報も少なくあまり変化がない。
福井	ビジネスホテル			予約入込み状況が好調に推移している。
福井	小売店			物価が上がっている。
企業 動向	坂井		繊維	円高の影響を見極める必要がある。
	福井		眼鏡	眼鏡販売の業界も1~2月と8月~9月は百貨店と同様に売りが下がる傾向があるため、現状のあまり良くない状況が続くのではないかとと思われる。
	福井		一般機械	当面は7月の受注量レベルが暫く続く見通し。ただし、先々は不透明。
	丹南		建設業	急激な変化は見られないと思う。
④やや悪くなる	家計 動向	丹南	商店街	季節商品が入替わる秋口までは、この状態が続くと思われる。
		嶺南	商店街	今後も原発稼働の見込みはなく、厳しい環境が続くものと思われる。
		坂井	小売店	夏休みが終わり県外客が減少するため、売上げが減少する。
		福井	小売店	景気が良くなる期待感が弱いので、購買行動にならない。ますます消費者等の節約志向が高まる。
		福井	大型小売店	ボーナス商戦などにより、一時的に売上が伸びたため。
	企業 動向	福井	眼鏡	九州の注文が少ない。地方の景気が良くない。
		丹南	鉄鋼	受注量の減少から、売上げは伸び悩む見込み。
		福井	不動産	消費税増税延期およびEUの英国離脱による不透明感がある。
		福井	運輸	取引先の荷量が少なく、不安定要因が多い事から現状よりさらなる悪化が予想される。
		雇用	福井	学校就職担当者

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)